



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 株式会社 ビケンテクノ
 コード番号 9791 URL <http://www.bikentechno.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶山 龍誠
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 三木 悟
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 06-6380-2141

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,329	1.3	293	9.0	276	3.7	147	△15.5
24年3月期第1四半期	6,245	7.6	269	13.4	266	21.4	174	35.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 138百万円 (△18.3%) 24年3月期第1四半期 169百万円 (34.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	19.51	—
24年3月期第1四半期	22.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	27,000	11,475	42.5	1,521.16
24年3月期	26,300	11,412	43.4	1,512.78

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,475百万円 24年3月期 11,412百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	12.7	600	23.6	550	10.9	300	△4.3	39.77
通期	28,300	3.1	1,200	65.4	1,150	112.1	600	132.5	79.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	7,718,722 株	24年3月期	7,718,722 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	174,859 株	24年3月期	174,829 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	7,543,878 株	24年3月期1Q	7,636,997 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計会計期間におけるビルメンテナンス業界は、復興需要による景気回復の兆しが見える中ではありましたが、電力供給の制約やデフレの影響、海外市況の下振れなど、非常に厳しい状況で推移いたしました。

こうした状況の下、当社グループにおきましては、顧客の省エネニーズに対応するため、ファシリティマネジメントに重点を置いた営業展開を進めております。また、原価削減への取り組みをさらに推し進め、機械化や仕様の見直し提案を進めております。当第1四半期連結累計期間におきましては、ビルメンテナンス事業においては効率化を一層推進しております。また前連結会計年度においてプロパティマネジメント会社を連結子会社が吸収合併したことにより、新規得意先の開拓も進んでおります。さらに、完全子会社化した小倉興産株式会社については、作業効率化を強力に推し進めるとともに、北九州地区でのブランド力を生かした営業活動を推進しております。フランチャイズ事業においては、前連結会計年度に開店したサルバトーレクオモ2店舗（梅田店、京橋店）が順調に推移しております。

また、アジア地域での展開を図るため、業務並びに情報収集の拠点としてシンガポールに進出しておりますが、現地企業との協力関係を構築し、積極的に入札参加しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は63億29百万円（前年同期比1.3%増）、経常利益は2億76百万円（前年同期比3.7%増）、四半期純利益は1億47百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

① ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス部門では、作業の改善、機械化による効率化を推し進めております。サニテーション部門では、積極的な営業活動により新規現場が開始いたしました。また、コスト削減に取り組み、原価率が改善しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は51億21百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益は5億58百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

② 不動産事業

不動産事業では、不動産の売買、仲介並びに保有している不動産の賃貸などを行っております。当第1四半期連結累計期間においては、賃貸収入が安定的に推移しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億25百万円（前年同期比26.5%増）、セグメント利益は29百万円（前年同期比49.2%増）となりました。

③ 介護事業

介護事業では、入居一時金の償却期間が終了した入居者が増加していることから売上が減少しておりますが、入居者募集を積極的に行っております。入居者の皆さまに喜んでいただけるようにホスピタリティを旨とした運営を行っております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3億20百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント損失は0百万円（前年同期は17百万円のセグメント利益）となりました。

④ フランチャイズ事業

フランチャイズ事業においては、前連結会計年度に開店したサルバトーレクオモ2店舗（梅田店、京橋店）が順調に推移しております。ツタヤ店舗及びミスタードーナツ店舗については、売上・利益とも減少しており、改善への取り組みを進めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7億56百万円（前年同期比6.3%増）、セグメント利益は49百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は157億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億65百万円の増加となりました。これは主に販売用不動産が18億42百万円増加し、現金及び預金が9億19百万円減少したことによるものであります。固定資産は112億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円増加いたしました。

この結果、総資産は270億円となり、前連結会計年度末に比べ6億99百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は93億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億12百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が11億円増加したことによるものであります。固定負債は61億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億76百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が5億85百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は155億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億36百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は114億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億47百万円及び剰余金の配当75百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は42.5%（前連結会計年度末は43.4%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日公表の「平成24年3月期決算短信」に記載のとおりであり、業績予想は修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,221,180	4,301,533
受取手形及び売掛金	2,751,820	2,641,574
商品及び製品	166,329	166,799
販売用不動産	4,737,397	6,579,555
仕掛品	4,917	3,871
原材料及び貯蔵品	36,645	36,787
その他	2,927,061	2,797,252
貸倒引当金	△782,440	△798,483
流動資産合計	15,062,911	15,728,890
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,511,786	3,492,807
土地	5,358,745	5,358,745
その他(純額)	418,495	475,524
有形固定資産合計	9,289,027	9,327,077
無形固定資産	393,295	383,395
投資その他の資産		
その他	1,683,855	1,683,171
貸倒引当金	△128,133	△122,115
投資その他の資産合計	1,555,721	1,561,056
固定資産合計	11,238,044	11,271,529
資産合計	26,300,956	27,000,420

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,525,814	1,330,052
短期借入金	1,700,000	2,800,000
1年内償還予定の社債	220,000	220,000
1年内返済予定の長期借入金	2,635,960	2,602,412
未払法人税等	56,106	69,570
賞与引当金	241,196	92,337
その他	1,868,765	2,245,888
流動負債合計	8,247,843	9,360,261
固定負債		
社債	290,000	230,000
長期借入金	4,890,624	4,305,432
退職給付引当金	428,568	453,425
役員退職慰労引当金	223,544	222,920
その他	808,138	952,974
固定負債合計	6,640,875	6,164,753
負債合計	14,888,718	15,525,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,808,800	1,808,800
資本剰余金	1,852,220	1,852,220
利益剰余金	7,817,984	7,889,704
自己株式	△78,449	△78,463
株主資本合計	11,400,556	11,472,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,681	3,142
その他の包括利益累計額合計	11,681	3,142
純資産合計	11,412,238	11,475,405
負債純資産合計	26,300,956	27,000,420

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	6,245,760	6,329,827
売上原価	4,995,889	5,009,799
売上総利益	1,249,870	1,320,028
販売費及び一般管理費	980,504	1,026,403
営業利益	269,365	293,625
営業外収益		
受取利息	10,787	12,980
受取配当金	2,025	1,775
持分法による投資利益	3,101	3,211
その他	20,860	15,296
営業外収益合計	36,773	33,264
営業外費用		
支払利息	29,009	24,455
支払手数料	9,277	12,589
その他	979	13,018
営業外費用合計	39,265	50,063
経常利益	266,873	276,826
特別利益		
固定資産売却益	—	657
特別利益合計	—	657
税金等調整前四半期純利益	266,873	277,484
法人税、住民税及び事業税	29,700	59,202
法人税等調整額	62,975	71,101
法人税等合計	92,675	130,304
少数株主損益調整前四半期純利益	174,198	147,180
四半期純利益	174,198	147,180

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	174,198	147,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,517	△8,538
その他の包括利益合計	△4,517	△8,538
四半期包括利益	169,680	138,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,680	138,641
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。